



# 安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.77

令和4年3月1日

文責：校長 伊藤 孝行

今日から3月「弥生 (やよい)」に入りました。



今日から3月に入り、令和3年度も大詰めを迎えました。

3月は弥生とも言われます。「弥」という漢字には「いよいよ」という意味があり、「生」という漢字には「生まれる」という意味がありますが、この場合は、草木が芽吹くことを表しています。

弥生には「いよいよ草木が芽吹く」ということで、長い冬が終わりようやく春がくるという意味が込められています。

その他にも、3月には「雛月」「花見月」「桜月」「花月」などの素敵な別名もあります。

いよいよ残り14日、6年生は中学校進学へ向け、1年生から5年生は進級に向け、まとめと準備をしっかりと行ってほしいと思います。

年度末事務整理のため3,4,7,8日短縮授業です。

3日(木)、4日(金)、7日(月)、8日(火)の4日間は、年度末事務整理のため短縮授業となり、下校時刻が普段より早くなります。

事故がなく安全に過ごせるため、子どもたちには以下の点を指導しますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。



- ① 自転車に乗る際は、必ずヘルメットを被り交通ルールを守る。特に、一旦停止の標識があるところでは必ず止まって安全確認をする。
- ② 外出する時は防犯ブザーを身に付け、危険を感じた場合は必ず鳴らす。
- ③ 5時には家に帰っている。
- ④ 友達の家の中では遊ばない。

甲状腺検査が行われました。

昨日、4年生以上の検査を希望する子どもたちを対象に甲状腺検査が行われました。



チェルノブイリ原発事故後、放射線による健康被害として、放射性ヨウ素の内部被ばくによる小児の甲状腺がんが報告されています。

これを受けて福島県では、子どもたちの甲状腺の状態を把握し、健康を長期に見守ることを目的に甲状腺検査を実施しています。

尚、福島原発事故は、チェルノブイリに比べて放射性ヨウ素の被ばく線量が低く、放射線の影響は考えにくいとされています。

卒業おめでとう & 高校受験は平常心で！

卒業を迎えた高3の皆さん、ご卒業おめでとうございます。1年生の3学期から始まった「新型コロナウイルス」に翻弄され、思い通りいかないことも沢山ありました。それでも皆さんは、できることに精一杯取り組んで卒業を迎えました。

4月からは、それぞれの進路に向かって進みます。早く新しい環境に慣れ、困難を乗り越え夢の実現に向けて力を伸ばしてください。

中3の皆さん、3日は県立高校の入学試験です。今頃は緊張して普段の自分と違う自分を感じているかもしれません。しかし、それはあなただけではなく、受験生は皆同じ気持ちのはずです。

ここまできたら早寝早起きで心身を整え「平常心」で試験に臨みベストを尽くしてください。